

破 信 墮 惡 御 書

かたきはを敵多く、かたきはつよく、かたうどはこわくしてしまけ候へば、悪心ををこして、かへて法華經の信心をもやぶり、悪道にをち候なり。あしきところを退ばついでしざりてあるべし。釈迦仏は三十二相具そなわて、身は金色、面おもては満月のごとし。しかれども、或は悪人は炭すみとみる、或は悪人は灰はいとみる、或は悪人はかたきとみる。